



日本共産党 品川区議会議員 区政報告
としふみ
のだて 稔史 ニュース

区政報告について
ご意見、ご要望を
お寄せ下さい。

事務所：品川区豊町6-2-1 Tel：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 Tel：03-5742-6818

まち壊しの道路はもういらぬ

パブリックコメント に意見を出そう

東京都が都市計画道路
の第4次事業化計画（案）
を発表したのを受け、都
市整備局にヒアリングを
行いました。

この計画は「都市計画
道路を計画的、効率的に
整備」することを目的に、

「おおむね10年間で優先

的に整備すべき路線」を
選定するものです。

しかし、3次までに選
定されても事業が進んで
いないところもあります。

都が廃止したのは延長で
わずか4%です。ヒアリ
ングで参加者は実態を突
きつけ廃止を求めました。

小金井市では自然豊か
な武蔵野公園の真ん中を
道路が通り環境が破壊さ
れると告発しました。

2月10日まで（詳報裏面）
意見をお寄せください。

▲1月28日東京都にヒアリングを
実施。都内各地から参加。



平成12年12月以降の廃止路線
（平成26年3月末時点）

都道府県	路線数	延長 (km)
大阪府	280	386.0
京都府	105	112.0
福岡県	100	132.4
東京都	1	1.3

のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、30歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所で6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。シブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

区民の声広げ、道理なき道路は廃止へ

第4次事業化計画の前提となる都市計画道路の多くは、戦後直後や高度経済成長期に計画されたものです。

事業予定地の多くは既に密集した住宅街や商業地域になっています。

計画の強行が住民の立ち退きや地域の絆、地域経済の破壊など深刻な事態をもたらすことは明らかです。

品川区区内でも、計画が全ての都市計画道路を必要であるとしていることは問題です。

中でも4路線が優先整備路線候補になっています。26号線、八ツ山通り、元なぎさ通りを拡幅する162号線、区

役所前の163号線、光学通

りを拡幅する205号線です。

どれも差し迫った問題はありません。沿道再開発の基盤づくりにほかなりません。

優先整備路線に狙われていた27号線や30号線は住民の運動で選定されませんでした。

この間の特定整備路線の反対運動もあり、東京都もこれ以上運動を広げたくないでしょう。私たちの運動が東京都を押ししています。

東京都は3500億円の税金を投入する特定整備路線も強行しています。

道理のない道路は廃止し、貧困世帯の救済や福祉充実にこそ使うべきです。



道路第4次事業化計画パブコメ

2月10日(水)締め切り

窓口、郵送、FAX、メールにて受付

窓口:都第二庁舎22階都市基盤部街路計画課

手紙・はがき:〒163-8001東京都庁

FAX:03-5388-1354

メール:S0000179@section.metro.tokyo.jp



▲2月2日区政懇談会を開催しました。88人の参加で羽田問題や29号線、介護、医療、小中一貫校について要望が寄せられました。

29号線は廃止し、商店街を守れ

無料法律相談やります

2月9日(火)午後6時～8時

会場: のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士とお話を伺います。

できるだけ事前にご連絡ください。TEL 3786-6674

次回予定3月15日(火)午後6時～8時

日本共産党